

情報解禁:10月25日(土)深夜0:00

LUMINE

<Press Release>

2014年10月24日

ルミネのアートアワード「LUMINE meets ART AWARD 2014」 芸術の秋！WEB投票で審査に参加しよう！ 一般投票 & 公開審査でグランプリが決定！

一般投票:10月25日(土)～11月3日(月・祝)/公開審査:11月5日(水)

株式会社ルミネ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:新井良亮)は、一般公募により優秀な若手アーティストの作品を館内に展示するアートアワード「LUMINE meets ART AWARD 2014(略称「LMAA」)」を、昨年に続き開催し、2014年9月30日までの一般公募にて多数の作品が寄せられました。

今年は初の試みとして、2次審査を通過した5作品の中から「オーディエンス賞」を決定する一般投票を10月25日(土)～11月3日(月・祝)の期間中開催いたします。さらに、「グランプリ」を決定する公開審査を11月5日(水)にルミネ新宿にて開催し、すべての受賞者が決定いたします。

受賞作品は、2015年2月1日(日)より、ルミネ新宿のエレベーターやウィンドウ、催事スペース、ルミネエスト新宿のデジタルサイネージにて展示されます。

「LUMINE meets ART」は、アートを通じてお客さまに「いつものルミネ+α」を提供することをコンセプトに、2010年からスタート。お客さまに、お買い物やお食事を楽しみながら、ルミネ館内に飾られた様々なアート作品に触れ、何かを自由に感じ取っていただくことを目的として実施してまいりました。

ルミネでは、LMAAの実施を通して、お客さまと共鳴するアーティストの発掘・活動支援を行うとともに、お客さまが日常的にアート作品に触れ、新しい出会いや発見を楽しんでいただけるような施設環境づくりに取り組んでまいります。

お客さまの一般投票・公開審査 概要

■お客さまによる一般投票

2次審査を通過した5作品の中から、お客さまによる一般投票で「オーディエンス賞」を決定いたします。専用サイトより簡単に投票が可能。そのまま「スピードくじ」にチャレンジができ、抽選で100名様に「ルミネ商品券」が当たります。芸術の秋、お気に入りの作品に投票して一緒に若手アーティストの皆さまを応援しましょう！

◇ 投票期間 : 2014年10月25日(土)0:00～11月3日(月・祝)24:00

◇ 投票方法 :

① 専用サイトにアクセス(http://www.lumine.ne.jp/lmaa2014_vote)

② お気に入りの作品に投票

③ 投票完了後、「スピードくじ」へ参加

④ 「当たり」が出た方へはルミネ商品券(500円分)をプレゼント(100名様)

※無料で投票できます。

※「当たり」引き換え先は、ルミネ新宿 ルミネ2 2F インフォメーションのみとなります。

当たり画面をインフォメーションスタッフにお見せください。

■審査員による公開審査

2次審査を通過した5作品の中から、「グランプリ」「準グランプリ」「ルミネ賞」「入賞」の受賞者を決める最終公開審査および「オーディエンス賞」の発表を行います。放送作家としてあの「ダウンタウン DX」を手掛ける倉本美津留氏が進行をつとめ、美大卒でモデルのKIKI氏をはじめとする豪華6名の審査員による審査。熱い議論をぜひご覧ください！

◇ 開催場所 : ルミネ新宿 ルミネ2 2F インフォメーション前

◇ 開催日時 : 2014年11月5日(水)19:00～20:00

◇ 審査員 : 小山登美夫、小池博史、倉本美津留、KIKI、宮原夢画、戸塚憲太郎(敬称略)

※各プロフィールは次項ご参照

※ご観覧は無料です。



■ライブパフォーマンスを同時開催！

当日 17:00 より同場所にて、過去に LUMINE meets ART でエレベーター装飾を担当した Cato Friend (カトフレンド) 氏によるライブペインティングと、“holiday”アートディレクターの堀出隼氏による似顔絵パフォーマンスを開催。現代アーティスト 2 名のライブパフォーマンスを楽しみながら、公開審査をお楽しみください！ ※各アーティストプロフィールは次項ご参照

公開審査 審査員プロフィール

■小山 登美夫(こやま とみお)氏

小山登美夫ギャラリー代表

1996 年に江東区佐賀町に小山登美夫ギャラリーを開廊。現在は世代を超えて、菅木志雄や蜷川実花、杉戸洋、三宅信太郎、福井篤、川島秀明などを展示。また、国外アーティストのリチャード・タトルやライアン・マッギンレーなどを日本に紹介する。2005 年江東区清澄白河にギャラリーを移転。2012 年、シンガポールに支店をオープン。2008 年より明治大学国際日本学部特任准教授。著書に「現代アートビジネス」(アスキー新書)、「この絵、いくら？」(講談社)、「何もしないプロデュース術」(東洋経済新報社)、「見た、訊いた、買った古美術」(新潮社)。



■小池 博史(こいけ ひろし)氏

イメージソース代表取締役

テクノロジー、デザイン、アートに精通し、最先端の技術を取り入れたデザイン性の高い作品を得意とする。Tokyo Interactive Ad Awards、Cannes Lions International Advertising Festival、ほか国内外のクリエイティブ・アワードを数多く受賞。近年は、ウェブ、インタラクティブ・インストールに加え、プロダクトやサービスの開発にも意欲的に取り組み、また上海オフィスを基点としたグローバル展開を加速させている。



■倉本 美津留(くらもと みつる)氏

放送作家

「ダウンタウン DX」E テレのこども番組「シャキーン！」などを手がける。これまでの仕事に「ダウンタウンのごっつええ感じ」「一人ごっつ」「M-1 グランプリ」「伊東家の食卓」「たけしの万物創世記」他。近著に「もともと人名カルタ」「明日のカルタ」「ビートル頭」。また、ミュージシャンとしても活動。アルバム「躰」NHK みんなのうた「月」(YOU に美津留)ミニアルバム「はにほへといろは」(くうきにみつる)他。



■KIKI(きき)氏

モデル/女優

東京都出身。武蔵野美術大学造形学部建築学科卒。雑誌をはじめ、広告、TV 出演、連載の執筆、近年では自身の写真展『PRISMA』シリーズを発表、また芸術祭に作家として参加するなど多方面で活動中。著書に「山スタイル手帖」(講談社)「山が大好きになる練習帖」(雷鳥社)海外の山を中心とした写真&エッセイ『美しい山を旅して』(平凡社)、初のスタイルブック『KIKI LOVE FASHION』(宝島社)など多数。



■宮原 夢画(みやはらむが)氏

写真家

国内での個展の他、2008 年ミラノ・GALLERIA CARLA SOZZANI にて「TOKONOMA」、2010 年にはミュンヘン・MICHEKO GALERIE にて「InvisibleLayers」を発表。2011 年、東京・Muga Miyahara Fotografia にて合同写真展「IPPO-いっぽ」を開催する。KLEE Inc. 主宰 東京画への参加や、東京・椿山荘回廊ギャラリーENTRE DEUX にて「天使が降りてくる場所」を発表。2013 年には、東京・hpgrp GALLERY TOKYO にて個展「散華 sange」を開催し、写真集「散華」を発売。2014 年、東京・72 Gallery にて個展「シンケンシラハドリ」、写真集「シンケンシラハドリ」を発表する。



■戸塚 憲太郎(とつか けんたろう)氏

hpgrp GALLERY TOKYO ディレクター

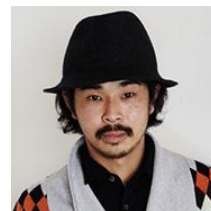
アッシュ・ペー・フランス株式会社にてファッション合同展示会「rooms」ディレクターを経て、2007年4月、表参道に現代アートギャラリー「hpgrp GALLERY TOKYO」をオープン。同社が運営するH.P.FRANCE WINDOW GALLERY(丸の内ビルディング)のディレクターも務める。また、「青参道アートフェア」や「NEW CITY ART FAIR」を立ち上げ、日本のアーティストを積極的に海外へ紹介し、フェアディレクターとして参加アーティストや参加ギャラリーのセクション、プログラムの企画等を行う。



ライブパフォーマンス 参加アーティスト

■Cato Friend(カトフレンド)氏

1984年生まれ。在学中からファッション誌へイラストレーションを提供し、活動をスタート。『人を陽気で幸せにする』をテーマに作品を制作している。アクリル絵の具を使った透明感のある作品は、デジタル処理を一切行わず描かれており生命感溢れる力強い描写は温かな世界を感じさせてくれる。オリジナル作品の制作と同時に、ファッション系の雑誌やファッションカタログ、CDジャケットやポスターデザイン、ワインラベルのグラフィックなど様々なプロジェクトに関わりながら活動の幅を広げている。



■堀出 隼(ほりで はやと)氏

1996年渡仏、パリのアートスクール「ACADEMIE CHARPENTIER」にて基礎科を学んだ後、同校の視覚コミュニケーション科を2000年に首席で卒業。フリーのデザイナーとなり帰国後2010年に妻で料理家の美沙と「食とデザイン」を軸としたクリエイティブユニットholidayを結成、2013年に株式会社holidayを設立し今に至る。似顔絵は堀出隼が「CROQUIS MONSIEUR(クロキームッシュ)」として色々な場所に出没して描いている。



「LUMINE meets ART AWARD 2014」概要

■今後のスケジュール

- ◇ 一般投票 : 2014年10月25日(土) ~ 11月3日(月・祝)
- ◇ 公開審査 : 2014年11月5日(水)/ルミネ新宿
- ◇ 展示 : 2015年2月1日(日) ~ 3月上旬(予定)
- ◇ 授賞式 : 2015年1月31日(土)(予定)

■募集部門

- ① エレベーター部門 / ルミネ新宿(2基)
- ② ウィンドウ部門 / ルミネ新宿
- ③ インスタレーション部門 / ルミネ新宿
- ④ デジタルサイネージ部門 / ルミネエスト新宿(柱19面)

■各賞・賞金

- ◇ グランプリ(1名) : 賞金 100万円
- ◇ 準グランプリ(1名) : 賞金 50万円
- ◇ ルミネ賞(1名) : 賞金 50万円
- ◇ オーディエンス賞(1名) : 賞金 10万円
- ◇ 入賞(若干名) : 賞金 10万円

※募集詳細や、過去受賞作品については、「LUMINE meets ART AWARD 2014」公式ウェブサイトをご覧ください。<http://www.lumine.ne.jp/lma/award>

【一般のお客さまからのお問合せ先表記】

「LUMINE meets ART AWARD」事務局 E-mail: lmaa@hpgrp.com

【本リリースに関するお問い合わせ・ご取材依頼先】

ルミネ PR 事務局(プラップジャパン内) 担当: 須永・蒲原(かんばら)
Tel. 03-4570-3177 Fax. 03-4580-9127 E-mail: luminepr@ml.prap.co.jp